

水防碑

災害の記憶

(所在地) 吉野三丁目一七 福島区民センター前

同様の「水防碑」は、此花区・港区・西区など水害の被害の大きかった区に建てられている。

「災害は忘れたところにやってくる」は、寺田寅彦の言葉とされる。
著作に同じ文言はないが、同じ主旨のものはある。寺田寅彦記念館(高知市)には「災害は忘れられたる頃来る」の銘板がある。



【碑文】(正面)

水 防 碑
災害は
忘れたところに
やってくる

【碑文】(裏面)

福島区はこれまで台風に伴う高潮により幾多の水害に見舞われたがなかでも昭和九年(一九三四)の室戸台風 同二五年(一九五〇)ジェーン台風 同三十六年(一九六一)の第二室戸台風により多くの人命と財産が失われた近年こうした大水害はほとんど見られなくなったがこのような平時においてもなお一層人々が水防意識を高め不断の努力で災害を防除することを念願してこの碑を建立する

昭和五十三年秋 大阪市